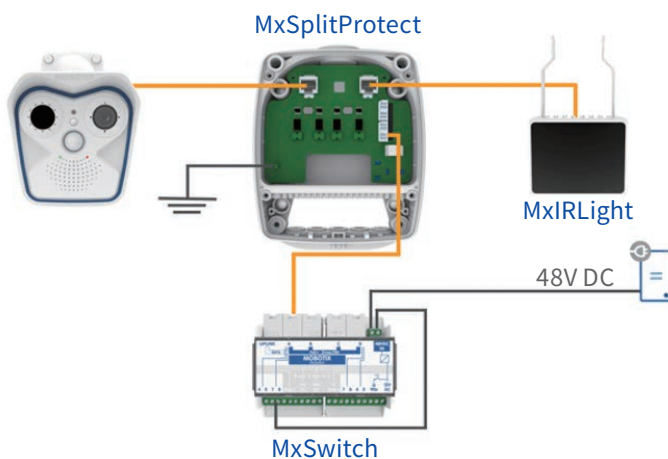




## MxSplitProtect: 屋外案件用多目的設置ボックス (IP66)

MxSplitProtectにより、PoEスイッチ – 耐候性で過電流保護 – に電源を供給するために1本のイーサネットケーブルを使用して最大2つのIP/PoEデバイスに接続できるようになります。新たな設置において、既に設置してある1台のIPカメラに2つ目のIPカメラやPoE赤外線投光器を設置するというような、ビデオ監視システムの拡張が費用対効果のある方法で可能になります。MxSplitProtectは、電気機器用キャビネット内のPoEスイッチからポールにイーサケーブルを追加する際のシンプルな方法です。



### スプリット機能

MxSwitch (Mx-Switch) は、MxIRLight赤外線投光器と一緒に設置されているMOBOTIXカメラに接続するために電気機器用キャビネットに設置されます。1台の48V給電ユニット (2Amin) とともに供給され、MOBOTIXのスイッチの特別な機能として、両方のMxSplitProtectポート (左: カメラのためのデータと電源、右: 赤外線投光器のためだけの電源) に供給するためにインストレーションケーブル経由で、カメラと赤外線投光器が必要とする電源を供給します。1台の標準PoEスイッチはそのような使用には適していません。

# Technical Specifications

## MxSplitProtect / MxSplitProtectHR



### 製品機能

MOBOTIXのパッチケーブル (MX-OPT-CBL-LAN、長さ:最大1m) 経由でネットワークデバイスに接続するために2つのRJ45ソケット、8線のイーサネット・ケーブルに接続するためのLSAターミナル・コネクタ、グラウンド線のためのターミナル・コネクタを提供するのに加えて、MxSplitProtectは、PoEケーブルで4kVまでの効果的な過電流保護を提供します。

### 注意

MxSplitProtectは、イーサネットケーブル上で4kVまでの過電流に対して保護しますが、直接の落雷 (4kVを超える) に対しては保護しません。スペシャリストは過電流保護のコンセプトを確立し、できる限りダメージの危険性を軽減するためのシステムを実施する必要があります。



オープン時(内部にLSAレール)



クローズ時(耐候性、IP66)



MOBOTIX RJ45コネクタ用  
耐候性バヨネット留め具

MxSplitProtect	
製品番号	詳細
Mx-A-SPA	1本のイーサネットケーブルを使用し2つのIPカメラ/PoEデバイスに接続するための4kV過電流保護統合の耐候性インストレーションボックス・インターフェイス (耐候性) : 2×イーサネット100Base-T用イーサネットLSA (シールドクリップ付) ×1、PoE Mode A用イーサネット100Base-T用MxRJ45×2、保護アースターミナル×1・IP66とIK08、環境温度: -30°C~+60°C・アクセサリ (別途注文) : MxSplitProtectHR DINレールモジュール (Mx-A-SPA-HR)、3バージョンのカメラマウント付カバー (Mx-A-SPCA-M/-H/-V)、ポールマウント (Mx-MH-SecureFlex-ESWS) ・ハウジングカラー: 白

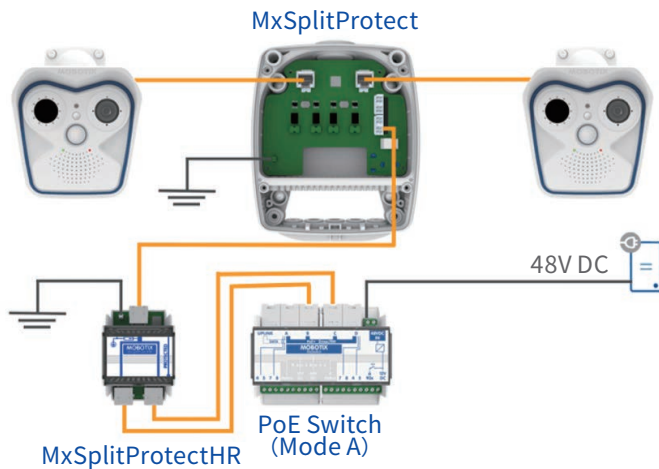


### マウント

M1x/M2xカメラのポールマウントは、MxSplitProtectをポール (直径6cm~18cm) に取り付けるためにも使用できます。(MX-MH-SecureFlex-ESWS)



### MxSplitProtectHR: 電気機器用キャビネットのためのDINレールモジュール



MxSplitProtectHRのDINレールモジュールは、PoEモードAで2つのフリーのポートがあるPoEスイッチ（例えば、MxSwitch）に加えて、電力供給用の1本のイーサネットケーブル経由でMxSplitProtectに2つのPoE給電ネットワークデバイス（2台のMOBOTIXカメラのような）を接続するために必要となります（通常電気機器用キャビネット内で）。両方のPoEポート（それぞれ4線のみ使用）から8線のケーブルにデータと電力を伝送します。これは、MxSplitProtectの設置ボックスの2つのRJ45ポート間を分離します。MxSplitProtectHR DINレールモジュールは、MxSplitProtectのような同様の分離機能と4kV過電流保護機能を提供します。しかしながら、耐候性ではありません。加えて、LSA

端子コネクタの代わりに、イーサネットケーブルに接続するためのRJ45ソケットがあります。通常は、電気機器用キャビネット内に設置ケーブルの線がパッチパネルのために配線されているからです。そのため、パッチケーブルとRJ45コネクタ経由でMxSplitProtectHRに接続されます。

#### 注意

屋内（0℃～40℃）では、上述の分離と保護の機能を使用するために、MxSplitProtectとMxSplitProtectHRのコンビネーションの代わりに、2台のMxSplitProtectHRのコンビネーションもまた可能です。（可能性として、お客様の保護デバイスを使用；例えば、室内の埃、泥、湿気に対して）例えば、追加のカメラあるいは赤外線投光器は倉庫ビルの天井に設置可能ですが、イーサネットケーブル1本で接続可能となります。



Mx-A-SPA-HRの接続: スイッチ(2つのPoEデバイスのため)へ接続するRJ45×2とパッチパネルに接続する1×RJ45

MxSplitProtect	
製品番号	詳細
Mx-A-SPA-HR	MxSplitProtect設置ボックス (MxA-SPA) と互換: 1本のイーサネットケーブルを使用して、2つのIPカメラ/PoEデバイスに接続するために統合された4kV過電流保護 (Type2 P4) の付いたハットレールモジュール (35mm DINレール用) ・インターフェイス (耐候性): PoE Mode A用イーサネット100Base-T用MxRJ45×3、保護アースターミナル×1・屋内使用のみ、環境温度: 0℃～40℃・アクセサリ (別途注文): MxSwitch (MX-SWITCH1) ・ハウジングカラー: グレー

# Technical Specifications

## MxSplitProtect / MxSplitProtectHR



### カメラマウントとMxSplitProtectカバー（設置用アクセサリ、3バージョン）

MOBOTIXは、カメラの設置をよりシンプルにするため、また、ダイレクトアクセスからRJ45ソケットを保護するためにMxSplitProtect設置ボックス用の統合カメラマウント付きの3種類の異なるカバーを提供します。標準のVarioFlexウォールマウント付の1台のMOBOTIX M15/M16/M25/M26カメラ、あるいは、1台のMOBOTIXのQ25/Q26/D25/D26カメラは、水平あるいは垂直15度チルトでそれらのカバーにマウントできます。もし、既に使用中のM1x/M2xのポールマウントがあるのであれば、MxSplitProtect用として使用することもできます。PBT-30GFで作られたその堅牢なハウジングとイーサネットケーブル（ハウジングの内部でLSA接続端子の防水コネクッションに覆われている）とカメラとMxIRLightのパッチケーブルのための防水コネクッションにより、MxSplitProtectは、このカバー無しで屋外で使用可能です。



Mx-A-SPA

Mx-A-SPCA-M

Mx-A-SPCA-V

Mx-A-SPCA-H

MxSplitProtectカバー	
製品番号	詳細
Mx-A-SPCA-M	カメラマウント付カバー/マウントオプション・MxSplitProtect設置ボックス（Mx-A-SPA）用アクセサリ・M15/M16/M25/M26カメラ用VarioFlexウォールマウントをカバーに直接設置可能・色：白
Mx-A-SPCA-V	カメラマウント付カバー/マウントオプション・MxSplitProtect設置ボックス（Mx-A-SPA）用アクセサリ・Q2x（あるいはD2x）を15度チルト角で追加のマウント無しでカバーに直接設置可能（垂直方向）・色：白
Mx-A-SPCA-H	カメラマウント付カバー/マウントオプション・MxSplitProtect設置ボックス（Mx-A-SPA）用アクセサリ・Q2x（あるいはD2x）を追加のマウント無しでカバーに直接設置可能（水平方向）・色：白